14.1
135

拓務省職員錄

昭和九年四月一日現在

141
135

81W24893

目錄

拓務省官制……一
拓務省分課規程……四
移住教養所官制……一〇
親任勅任文官年俸表……一二
奏任文官年俸表……一三
判任文官月俸表……一四
外國駐在拓務省官吏加俸令……一五
大臣……一七
政務次官……一七
次官……一七
參與官……一七
大臣官房……一八
秘書課……一九
文書課……二〇

會計課……二三
朝鮮部……二七
第一課……二七
第二課……二八
管理局……二九
地方課……三〇
警務課……三二
企畫課……三四
殖產局……三九
農林課……三九
商工課……四三
交通課……四六
拓務局……四八
奬勵課……四九
保護課……五二
事業課……五四
外國駐在職員……五九
移住敎養所……六一
神戸移住敎養所……六一
長崎移住敎養所……六二

◎拓務省官制

昭和四年六月十日
勅令第百五十二號

追加　昭和七年十一月第三百四十二號、八年九月第二百二十八號改正

第一條　拓務大臣ハ朝鮮總督府、臺灣總督府、關東廳、樺太廳及南洋廳ニ關スル事務ヲ統理シ南滿洲鐵道株式會社、滿洲電信電話株式會社及東洋拓殖株式會社ノ業務ヲ監督ス

拓務大臣ハ涉外事項ニ關スルモノヲ除クノ外移植民ニ關スル事務及海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事務ヲ管理ス

拓務大臣ハ前項ノ事務ニ付外務大臣ヲ經由シ領事官ヲ指揮監督ス

第二條　拓務省ニ左ノ一部及三局ヲ置ク

朝鮮部
管理局
殖產局
拓務局

第三條　朝鮮部ニ於テハ朝鮮總督府ニ關スル事務ヲ掌ル

第四條　朝鮮部ニ部長ヲ置ク拓務次官ヲ以テ之ニ充ツ拓務大臣ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

第五條　管理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外臺灣總督府、關東廳、樺太廳及南洋廳ニ關スル事務

二　拓務大臣ノ定ムル地域ニ於ケル移植民ノ保護指導ニ關スル事務

第六條　殖產局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　臺灣總督府、關東廳、樺太廳及南洋廳ノ產業、交通、通信、金融、租稅及專賣ニ關スル事務

二　南滿洲鐵道株式會社、滿洲電信電話株式會社及東洋拓殖株式會社ノ業務ノ監督ニ關スル事務

三　拓務大臣ノ定ムル地域ニ於ケル海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事務

第七條　拓務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外移植民ニ關スル事務

二　他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事務

第八條　拓務書記官ハ專任十四人ヲ以テ定員トス

第九條　拓務省ニ事務官專任八人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十條　拓務省ニ技師專任十一人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十一條　拓務省ニ理事官專任三人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十二條　拓務省ニ通譯官專任三人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ通譯ヲ掌ル

第十三條　拓務屬ハ專任七十三人ヲ以テ定員トス

第十四條　拓務省ニ技手專任二十四人ヲ置ク判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第十五條　拓務省ニ通譯生專任十一人ヲ置ク判任官トス上官ノ指揮ヲ承ケ通譯ニ從事ス

第十六條　第十條及第十四條ノ職員ハ之ヲ外國ニ駐在セシメ帝國領事官附ヲ命ズルコトヲ得

◎拓務省分課規程

昭和四年六月十日官報

沿革　昭和七年十一月十二日、八年九月一日官報改正

第一條　大臣官房ニ秘書課、文書課及會計課ヲ置ク

第二條　秘書課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　秘密ニ關スル事項

二　官吏ノ進退身分ニ關スル事項

三　敍位敍勳及褒賞ニ關スル事項

四　儀式典禮ニ關スル事項

五　大臣、次官ノ官印及省印ノ管守ニ關スル事項

第三條　文書課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　文書ノ接受、配付、發送、編纂及保存ニ關スル事項

二　文書ノ審査及進達ニ關スル事項

三　統計ノ編纂及報告ニ關スル事項

四　圖書及印刷物ニ關スル事項

五　翻譯ニ關スル事項

六　官報揭載ニ關スル事項

七　拓務ニ關スル資料ノ一般的調査及情報蒐集ニ關スル事項

八　宿直ニ關スル事項

九　他部局課ノ主管ニ屬セザル事項

第四條　會計課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　一般會計及所管特別會計ノ豫算決算ニ關スル事項

二　經理ニ關スル事項

三　國有財產及物品ニ關スル事項

四　會計ノ監査ニ關スル事項

五　營繕ニ關スル事項

六　傭人ニ關スル事項

七　廳中取締ニ關スル事項

第五條　朝鮮部ニ於テハ朝鮮總督府ニ關スル事務ヲ掌ル

第六條　朝鮮部ニ第一課及第二課ヲ置ク

第七條　第一課ニ於テハ他課ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外朝鮮總督府ニ關スル事務ヲ掌ル

第八條　第二課ニ於テハ朝鮮總督府ノ產業、交通、

通信、金融、租稅及專賣ニ關スル事務ヲ掌ル

第九條　管理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外臺灣總督府、關東廳、樺太廳及南洋廳ニ關スル事項

二　別ニ定ムル地域ニ於ケル移植民ノ保護指導ニ關スル事項

第十條　管理局ニ地方課、警務課及企畫課ヲ置ク

第十一條　地方課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　地方行政ニ關スル事項

二　土地及土木ニ關スル事項

三　教育ニ關スル事項

四　社寺宗教ニ關スル事項

五　法務ニ關スル事項

第十二條　警務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　警察ニ關スル事項

二　衞生ニ關スル事項

三　兵事ニ關スル事項

四　社會ニ關スル事項

第十二條ノ二　企畫課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　別ニ定ムル地域ニ於ケル移植民ノ保護指導ニ關スル事項

二　局內他課ノ主管ニ屬セザル事項

第十三條　殖產局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　臺灣總督府、關東廳、樺太廳及南洋廳ノ產業、交通、通信、金融、租稅及專賣ニ關スル事項

二　南滿洲鐵道株式會社、滿洲電信電話株式會社及東洋拓殖株式會社ノ業務ノ監督ニ關スル事項

三　別ニ定ムル地域ニ於ケル海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事項

第十四條　殖產局ニ農林課、商工課及交通課ヲ置ク

第十五條　農林課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　農業、林業、水產業、畜產業及鑛業ニ關スル事項

二　東洋拓殖株式會社ノ業務ノ監督ニ關スル事項

三　別ニ定ムル地域ニ於ケル海外拓殖事業ニシテ

農業、林業、水產業、畜產業及鑛業ニ關スルモノノ指導奬勵ニ關スル事項

第十六條　商工課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　商業、工業及金融ニ關スル事項

二　租稅及專賣ニ關スル事項

三　他課ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外別ニ定ムル地域ニ於ケル海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事項

第十六條ノ二　交通課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　交通及通信ニ關スル事項

二　南滿洲鐵道株式會社及滿洲電信電話株式會社ノ業務ノ監督ニ關スル事項

三　別ニ定ムル地域ニ於ケル海外拓殖事業ニシテ交通及通信ニ關スルモノノ指導奬勵ニ關スル事項

第十七條　拓務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外移植民ニ關スル事項

二　他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事項

第十八條　拓務局ニ奬勵課、保護課及事業課ヲ置ク

第十九條　奬勵課ニ於テハ移植民ノ奬勵ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十條　保護課ニ於テハ他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外移植民ノ保護指導及移住敎養所ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十一條　事業課ニ於テハ他局ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外海外拓殖事業ノ指導奬勵ニ關スル事務ヲ掌ル

◎移住教養所官制

昭和七年十一月十一日
勅令第三百四十三號

第一條　移住教養所ハ拓務大臣ノ管理ニ屬シ拓務大臣ノ指定シタル海外移住者ノ保護教養ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條　移住教養所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長　奏任
醫官　專任二人　奏任
屬　專任六人　判任
醫官補　專任四人　判任

第三條　所長ハ醫官ヲ以テ之ニ充ツ拓務大臣ノ指揮監督ヲ承ケ所務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

第四條　醫官及醫官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ海外移住者ノ衞生及診療ニ從事ス

第五條　屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條　移住教養所ノ名稱及位置ハ拓務大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和七年十二月三十一日ニ至ル迄ハ第二條ニ規定スル職員中醫官ハ專任一人、屬ハ專任四人、醫官補ハ專任二人トス

移民收容所官制ハ之ヲ廢止ス

◎親任、勅任文官年俸表

各省大臣	六、八〇〇円
各省政務次官 各省次官	五、八〇〇
各省參與官 各省局長	四、六五〇

◎奏任文官年俸表

級俸	（三等乃至七等）秘書官、書記官、事務官、技師	（四等乃至八等）理事官、通譯官、移住教養所醫官
一級	四、〇五〇円	三、四〇〇円
二級	三、六六〇	三、〇五〇
三級	三、四〇〇	二、七七〇
四級	三、〇五〇	二、四二〇
五級	二、七七〇	二、一五〇
六級	二、四二〇	一、八二〇
七級	二、一五〇	一、六五〇
八級	一、八二〇	一、四七〇
九級	一、六五〇	一、三〇〇
十級	一、四七〇	一、一三〇
十一級	一、三〇〇	一、〇五〇
十二級	一、一三〇	—

◎判任文官月俸表

級俸	月額
特別俸	一八〇円
一級	一四五
二級	一二五
三級	一一〇
四級	九五
五級	八五
六級	七五
七級	六五
八級	五五
九級	五〇
十級	四五
十一級	四〇

備考 一 改正俸給令施行ノ際現ニ右表上欄ノ俸給ヲ受クル者ハ一級一四八圓、二級一二七圓、三級一一〇圓、四級九七圓トス

二 月俸七拾五圓未滿ノ者ニ限リ級俸ニ拘ラス支給スルコトヲ得

◎外國駐在拓務省官吏加俸令

昭和四年十二月二十八日
勅令三百九十四號

第一條 外國ニ駐在スル拓務省官吏ニハ本令ニ依リ在勤加俸及妻加俸ヲ給ス

第二條 在勤加俸ノ年額ハ別表ニ依ル

妻加俸ノ年額ハアメリカニ於テハ在勤加俸年額ノ十分ノ四、其ノ他ノ地方ニ於テハ在勤加俸年額ノ十分ノ三ニ相當スル金額トス

第三條 在勤加俸及妻加俸ノ支給ニ關スル細則ハ所管大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ム

別表

駐在地＼官名	拓務技師 高等官四等以上	高等官五等	高等官六等	高等官七等
シンガポール	四、三五〇円	三、九五〇円	三、六五〇円	三、四〇〇円
バタビヤ	四、三五〇	三、九五〇	三、六五〇	三、四〇〇
メキシコ	六、二〇〇	五、六〇〇	五、二〇〇	四、八〇〇
リマ	六、二〇〇	五、六〇〇	五、二〇〇	四、八〇〇
サンパウロ	六、二〇〇	五、六〇〇	五、二〇〇	四、八〇〇
ブエノスアイレス	七、四五〇	六、七五〇	六、二五〇	五、八〇〇

駐在地＼官名	拓務技手 特別俸一級俸	二級俸三級俸四級俸	五級俸六級俸七級俸	八級俸以下
シンガポール	三、四〇〇円	二、八〇〇円	二、四〇〇円	二、一〇〇円
バタビヤ	三、四〇〇	二、八〇〇	二、四〇〇	二、一〇〇
メキシコ	四、八〇〇	四、〇〇〇	三、五〇〇	三、〇〇〇
リマ	四、八〇〇	四、〇〇〇	三、五〇〇	三、〇〇〇
サンパウロ	四、八〇〇	四、〇〇〇	三、五〇〇	三、〇〇〇
ブエノスアイレス	五、八〇〇	四、八〇〇	四、三〇〇	三、八〇〇

拓務省

東京市麹町區西日比谷

電話交換（自銀五、一三一至銀五、一三九）
宿直（銀五、一三一・五、一六一）

大臣　従三勲二　**永井柳太郎**
官舎　麹、裏霞一（銀三一二・三一三・三一四）
私宅　澁谷、千駄ヶ谷三ノ五〇七（青五、七五一）

政務次官
一等　正五　**堤康次郎**
品川、上大崎中丸四〇五（高四、五六九）

次官
一等　普通試験委員長、文官普通懲戒委員長、文官普通分限委員會々長　正四勲二　**河田烈**
四谷、東信濃二八（四谷三、一七〇）

參與官
二等　正五勲四　**木村小左衛門**
本郷、駒込富士前七ノ三（大塚五、〇五三）

◎大臣官房

秘書官

三等（兼）　拓務書記官　高山三平

三等一級　從五　竹田儀一
小石川、江戸川二六
（小五、〇八二）

書記官

三等（兼）　外務書記官　坂本龍起
大森、田園調布三ノ二四號
（調布一七三）

囑託

月二〇〇　東舜英
世田ヶ谷、大原一、一〇九
（松澤四五五）

田村全宣
杉並、大宮前六ノ四二三
月七〇

林金次郎
横濱、中區、黃金四ノ三七
月七〇

牛久孝四郎
下谷、二長、二二三岩井方

○秘書課（銀五、一六二）

書記官

三等一級（年六〇〇加賜）　課長、普通試驗委員、文官普通懲戒委員、文官普通分限委員會委員正五勳四　高山三平
本鄉、駒込林一八一
（小四、四一五）

屬

一級　普通試驗書記、文官普通懲戒委員會書記、文官普通分限委員會書記從六勳六　上田昌之助
濕野川、濕野川五〇二

三級　勳七　重村文一
大森、北千束五〇四

三級　普通試驗書記、文官普通懲戒委員會書記勳八　池上隆一
埼玉、浦和二、五七七

六級　山田孝雄
杉並、方南三一三

月七〇　文官普通分限委員會書記　稻田俊太郎
中野、沼袋南三ノ二五二

月七〇　丁野隆景
中野、天神一九

雇
月六〇
根本勝三郎
王子、下十條一、八七三

月五二
中村フサ子
荏原、下神明二一七

月四〇
吉川幸雄
荏原、戸越五七六

月三五
宇津正夫
本所、竪川四ノ四

寫字生
日七五
中田正夫
埼玉、大宮、伸三、六一三

○文書課（銀五、一六三）

書記官
課長、普通試驗委員
文官普通懲戒委員
三等一級
從五勳六
（外國出張中）
棟居俊一
芝、白金今里八九
（高四、五一一）

事務官
五等七級
從六
川本邦雄
澁谷、代々木山谷三一二

屬
兼
內閣統計官補
寺田孝一
澁谷、氷川五六

四級
伊藤正策
本所、向島三ノ一ノ一

五級
正八
富永謙
世田谷、大原一、一二七

六級
吉野虎男
杉並、荻窪一ノ四五ノ三

月七〇
鈴木太郎七
淺草、壽三六

月七〇
大關增博
拓務省構內官舍

七級
青木寅雄
小石川、關口水道二三

雇
月六〇
若代辰夫
澁谷、淀橋六六八、永田方

月六〇
安川靜子
小石川、駕籠二四六

月五七　尾崎壽枝　京橋、月島東仲通一〇ノ九山田方

月五五　齋藤博　淀橋、上落合二ノ七九三杉本方

月五三　麻原三子雄　品川、大井森下三、九九三

月五三　吉田德太郎　芝、櫻川二八、渡邊方

月五〇　藤井滿子　澁谷、千駄ヶ谷三ノ五二八下山方

月四二　中野君子　深川、本村九八

月四二　田中一二　中野、橋場四〇

月三七　酒本武雄　品川、大井立會四一八

寫字生　小林正太郎　目九〇　下谷、上野二ノ三

囑託

月八〇　無手當　勳七　庵崎俊雄　目黒、中目黒四ノ一、四六四

從四勳四　吉村源太郎　世田ヶ谷、北澤四ノ四一三（世三、六一一）

無手當　內閣統計官　中川友長　澁谷、代々木大山一、〇五九（四谷一、七九八）

○會計課（銀五、一六四）

書記官　三等二級　課長、普通試驗委員　文官普通懲戒委員　從五　杉田芳郎　大森、北千束四四一（高四、一一五）

事務官　雇　森重干夫

雇　山越道三

六等八級　正七　江口親憲　荏原、中延二〇五

屬

四級　勳八　大森三之助　世田ヶ谷、玉川奥澤一ノ二七八

四級　加藤陸郎　中野、本町通四ノ四〇

四級　鈴木邦恭　牛込、原三ノ二三

四級　上田證十郎　蒲田、新宿三三七

五級　欠戸明　杉並、大宮前六ノ三三五

五級　東忠二朗　杉並、高圓寺二ノ四〇四

五級　岡部檀　澁谷、向山七九

六級　簗田留吉　中野、鷺ノ宮二ノ九〇四

六級　笹川清次　牛込、余丁一〇五

月七〇　松浦康忠　四谷、片四一

月七〇　田村鶴三　目黒、鷹香一二〇

月七〇　野呂瀬常太郎　杉並、馬橋四ノ五五七

七級　加藤良一　麻布、簞笥一九

休職　屬五級　宇留野哲三　世田谷、下馬一ノ二五四

技手　五級　北武一　横濱、保土ヶ谷峰岡向臺二、一六三

雇　月六五　和泉俊作　中野、上町四四

月六五　佐藤豐三　麹、富士見一ノ七ノ一三

月六〇　岩崎亭司　荒川、日暮里三ノ一五　鶯谷アパート三ノ八五

月六〇　正田宗五郎　杉並、松ノ木一、一二五

月六〇　日下精　豐島、西巣鴨二ノ二六七

河野渉	瀧野川、田端一、八六七	月六〇
齋藤德一	中野、中野向臺五	月五七
市川友明	川崎、宮本八〇	月五七
横澤てる子	横濱、神奈川區神奈川鳥越八	月五五
下辻信造	麹、内幸二ノ二同潤會アパート	月五三
海野幸次郎	麹、内幸二ノ二同潤會アパート	月五三
市川有美	神田、神保二ノ一八、細井方	月五三
日下さよ子	横濱、神奈川區神奈川二ツ谷一三	月五二
竹田良男	荒川、日暮里四ノ一、〇〇七佐田方	月五二
藤澤憲郎	目黒、月光一七〇	月四五
中野五郎	京橋、月島西河岸通二ノ三安藤方	月四五
越野幸次	豐島、西巢鴨一ノ二、八九九	月四〇
中村忠五郎	神田、昌平河岸四鈴木丑太郎方	月三〇
大須賀正行	王子、王子一、〇五七	
寫字生		日八〇
坪野義雄	澁谷、幡ヶ谷本町二ノ一〇一	

◎朝鮮部（銀五、一六八）

部長　拓務次官　河田烈

○第一課

書記官
三等三級　課長、普通試験委員、文官普通懲戒委員　従五　今吉敏雄　世田ヶ谷、松原二ノ七六二（松澤一一四）
兼　一番ヶ瀬佳雄
兼　富田健治
屬　四級　下城義三郎　北多、武藏野吉祥寺二、八七一
兼　三田村武夫
雇　月五五　間宮雪雄　中野、沼袋北二ノ九二〇

○第二課

書記官
三等二級　課長　従五　稻垣征夫　淀橋、十二社三〇〇（四谷二、七二二）
兼　副島勝
兼　植場鐵三
技師
兼　矢島慧
兼　中村昌藏
屬
兼　中村渉
兼　多田仁巳
兼　大崎新　世田ヶ谷、等々力二、〇九一
月七〇

◎管理局（銀五、一六五）

局長　一等（年六〇〇加賜）　文官普通分限委員、會豫備委員　従四勳三　生駒高常　世田ヶ谷、玉川奥澤二ノ五九七（高八、二八四）

書記官
三等一級（滿洲出張中）正五勳六　小河正儀
澁谷、代々木初臺五七〇（四谷六、六〇八）

○地方課

書記官
三等二級　課長　從五勳六　一番ヶ瀨佳雄
大森、田園調布三ノ三四三（田園調布一、〇七〇）

事務官
五等六級　從六　厚地法人
麹、山元二ノ八東家旅館（九段二、五〇三）

技師
四等六級　正六　三浦磐雄
神奈川、鎌倉、大正村汲澤二、一三六

屬
筆
五級　下城義三郎
井手瑞穗
小石川、同心三八

月七〇
七級　花石市太郎
葛飾、金町五ノ二八

月六〇　島澤治郎
牛込、西五軒三四、紫明館内

二瓶弘一
板橋、板橋二ノ四三

雇
月六〇　田邊平馬
牛込、西五軒三四紫明館内

月五五　沼田弘
鎌倉、二階堂三五

月五二　北里ヨシヱ
澁谷、原宿二ノ二〇九末永方

月五二　佐田芳子
牛込、原三ノ七六

月四七　永田清實
牛込、西五軒三四紫明館内

月四七　原正
神奈川、大船山内一、三五七

囑託

月八〇

佐藤隆三
杉並、阿佐ヶ谷一ノ八四二

○警務課

書記官 課長 従五
三等四級
富田健治
鎌倉、雪ノ下一九二
（鎌倉一、五〇九）

事務官
兼
厚地法人

通譯官 従五勲四
三等三級
尾田滿
鎌倉、中和田、中田一、三八一
（戸塚四三）

屬

五級
三田村武夫
王子、赤羽一ノ二八七

五級
伊原安固
千葉、船橋九日市一、四八〇

六級
鈴木藤次郎
淀橋、下落合一ノ八四

六級
豐村靖彦
澁谷、幡ヶ谷本一ノ二八
小林方

月七〇
八卷淳之輔
荒川、日暮里一ノ一七七九
（下谷二、四六五）

兼 關東廳警部
福間透
瀧野川、西ヶ原三二九

兼 朝鮮總督府平安北道警部補兼朝鮮總督府屬
後藤浩平
淀橋、上落合二ノ五九九

通譯生
兼
荒基

雇
月五七
加藤憁一
橫濱、中、西戸部池ノ坂九七八

月五五
成井千代
本鄕、元一ノ二ノ二
南部方

月五二
森千代
世田ヶ谷、池尻五二七

月五二
大島民也
目黑、三谷一一一

月五〇　荻野卓次　豐島、巢鴨三ノ二七渡邊方

月四二　新谷哲之助　本郷、駒込、東片四八

○企畫課（銀五、一六五）

書記官　兼　課長　今吉敏雄（松澤一一四）

事務官　四等六級　正六　森重干夫　杉並、上荻窪二ノ七八

技師　四等（兼）　農林技師　加藤久男　大森、北千束四八八

通譯官　四等三級　正六　中村孝二郎　豐島、長崎一ノ一、八四四

屬　兼　尾田滿

五級　坂本玄二　王子、稻付西二ノ二七

五級　宮林敏雄　芝、三田綱一

六級　正五　池田政銀　牛込、余丁八〇

六級　伊藤東郷　中野、千光前九

七級　五明英夫　本郷、駒込神明四〇二

技手　五級　山田武彥　杉並、阿佐ケ谷二ノ六五〇

通譯生　四級　勳七　荒基　四谷、鹽三ノ四三

雇　月五七　小島清市　荏原、戶越九二二　齋藤方

近藤　浩　豐島、西巢鴨四ノ二四八　甲越館内　月五三

南日久直　滿洲國、新京　月五二

春原靜江　瀧野川、西ケ原九七四　月五一

田邊俊智　正八　澁谷、代々木初臺五七八　石原アパート　月五〇

山形健次郎　世田ケ谷、代田二ノ一〇五一　月四七

植村こう　埼玉、北足立、草加　住吉七　月四二

瀨戸一郎　杉並、和泉九八　月三七

囑託

宗光彦　勳七　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第二大隊　月二〇〇

市川益平　從五勳五　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第一大隊　月一九〇

藤田廣　正八　世田ケ谷、羽根木一、六七四　月一九〇

澤廉次郎　從五勳四　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第二大隊　月一九〇

山崎芳雄　從七　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第一大隊　月一六〇

田村一郎　正八　目黑、月光一四一　月一五〇

熊谷伊三郎　從六勳五　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第一大隊　月一四〇

工藤儀三郎　從七勳六　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第一大隊　月一四〇

須永良太郎　從七勳六　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第一大隊　月一四〇

沓澤林助　從七勳六　滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯墾第一大隊　月一四〇

權泰用　大森、鵜木四一　富美代方　月一四〇

月一四〇　從七　島津寅三
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第二大隊

月一四〇　從七勳六　多田三郎
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第二大隊

月一二〇　正八　一見鹿造
世田ヶ谷、羽根木一、七四七

月一〇〇　寺島善八
北多、保谷長者園

月七〇　佐藤修
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第一大隊

月七〇　吉崎千秋
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第一大隊

月六〇　矢口捷三
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第二大隊

月四五　平田靜人
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第一大隊

無手當　東宮鐵男
滿洲吉林依蘭縣東宮公館

無手當　上月秀彥
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第一大隊

無手當　大科久榮廣
滿洲吉林依蘭縣佳木斯屯壘第二大隊

◎殖産局（銀五、一六六〇）

局長　正五勳四　北島謙次郎
二等　澁谷、代々木上ノ原一、二七（四谷二、七四〇）

書記官　兼　小河正儀

○農林課（銀五、一六六〇）

書記官　課長、東洋拓殖株式會社監理官從五　植場鐵三
三等四級　中野、桃園一九（中野三、三五四）

事務官

兼　山越道三

兼　高橋進太郎

技師

三等二級（勅任官待遇）正五勳四　矢島慧
澁谷、千駄ヶ谷二ノ四五〇

三等二級　從五勳五　中村昌藏
神奈川、鎌倉由比五ノ二〇

三等（兼）　農林技師　宮田彌治郎
瀧野川、田端一二六

三等（兼）　農林技師　田口敎一
埼玉、浦和二、三〇七

兼　井上豐

兼　三浦磐雄

屬

兼　岩月源一郎

五級　多田仁巳
杉並、和田本町一、〇二七
鹽田方

月七〇　笹本貢
王子、上十條一、三五九

七級　新達十郎
荒川、日暮里三ノ一五三
鶯谷アパート

月六〇　河崎潔
荏原、戸塚一、一九一

月六〇　正八　鶴田新藏
澁谷、青葉一八

休職

屬　月五〇　玉木慶太郎
荏原、小山四四五
高橋方

技手

四級　岩月源一郎
大森、堤方九〇六
（呼出池上四六）

五級　北川英夫
目黒、上目黒六ノ一、五三四

五級　大谷信太郎
瀧野川、田端四九三

兼　二階堂榮二

六級　吉田道人
板橋、小竹二、三六二

屬

月六五　金子政治呂　小石川、大塚仲三六ノ二　渡邊方

月六〇　田川義人　目黒、上目黒五ノ二、三九一

月六〇　正八　鈴木正彦　埼玉、北足立新倉四、四一五

月六〇　白石義夫　本郷、元二ノ四九　町田方

月五七　西田小枝子　豊島、池袋三ノ一、三八〇

月五〇　松本募　荏原、戸越一、一五九

月五〇　石川二郎　世田ヶ谷、上北澤三ノ八三

月四五　市村昶　日本橋、通三ノ六ノ二　松本方

寫字生

日九五　福田彌次郎　神田、美土代二ノ一　伊藤方

囑託

無手當　小川昇　世田ヶ谷、玉川奥澤一ノ四三

○商工課

書記官　三等三級　課長　從五　副島勝　澁谷、金王三五（青七六八）

事務官　四等五級　正六　山越道三　澁谷、代々木西原九六七

六等八級　正七　增本甲吉　豊島、長崎南一ノ一、七一四

技師　兼　矢島慧

三等（兼）　專賣局技師　田中新吾　目黒、下目黒三ノ四八

兼　四等六級　中村昌藏

四等六級　正六　井上豐　大森、馬込東一ノ一、〇九〇

兼　三浦磐雄

兼　割田勝三

屬　三級　中村涉　中野、上高田一ノ四五

三級　勳八　小川小次郎　王子、稻付四ノ五八五

兼　大崎新

月七〇　石田繁之助　目黒、中根一、九七〇

月七〇　相良重彥　荏原、中延九七三

技手　五級　村上宗雄　豐島、雜司ヶ谷一ノ三三九（牛一、五〇二）

雇　月六〇　石井恕　麻布、櫻田四四　中井方

月五五　樋口武俊　本鄉、沼袋南一ノ一、五四八　河原方

月五三　矢野英夫　日本橋、中州一三　關口方

月五二　福井美代子　淀橋、百人二ノ二一二

月四七　淺見達太郎　埼玉、北足立、草加住吉三七

月四五　成矢正仁　大森、池上德持三四九

月三八　青木正二　杉並、阿佐ヶ谷四ノ三五七

月三〇　宮坂すみ子　荏原、小山五一　新井方

囑託

月一三〇　久間猛　杉並、高圓寺七ノ九二九ボープアパート（中野二、一五二）

無手當　阿部勝馬

○交通課（銀五、一六八）

書記官

兼　稻垣征夫　課長、南滿洲鐵道株式會社監理官、普通試驗委員、文官普通懲戒委員（四谷二、七二二）

事務官

兼　山越道三

兼　厚地法人

技師

兼　矢島慧　内務技師

三等（兼）　谷口三郎　小石川、小日向臺二ノ二九

兼　中村昌藏

三等（兼）　井上隆根　鐵道技師　大森、馬込東三ノ五六四

兼　井上豐

兼　三浦磐雄

屬

六級

月七〇　堤武雄　杉並、高圓寺一ノ三八

月七〇　古閑正之　中野、上ノ原二九富士見莊内

月七〇　鳥居源二　板橋、板橋三ノ四七八

月七〇　長谷川喜作　王子、赤羽四ノ二、一〇八

月六〇　高木秋一　荏原、中延三九七

技手

五級　二階堂榮二　豐島、池袋三ノ一、三八六齋藤方

雇

月六〇　藤本第一郎　麻布、廣尾七九

月五七		馬場一郎	荒川、日暮里九ノ四一
月五二		伊藤清太郎	品川、上大崎中丸四〇五
月三八		金井宮子	堤方 本郷、臺四三
月三五		鈴木清子	瀧野川、瀧野川一、四二四

◎拓務局（銀五、一六七）

局長

一等	文官普通分限委員會委員從四勳三	郡山智	世田ヶ谷、世田ヶ谷二ノ一、一九九（青四四四）

書記官

三等二級（外國出張中）從五勳六		島田昌勢	北多摩、喜多見成城四〇三（砧三三六）

事務官

三等五級（關東軍特務部配屬）	從五勳六	武藤公平	世田ヶ谷、經堂六一

○奬勵課

書記官

三等二級	課長、普通試驗委員文官普通懲戒委員從五勳六	笹川恭三郎	牛込、市ヶ谷仲之一五（牛三、三二九）

事務官

七等九級	從七	青木熊夫	中野、桃園三九

技師

兼		蘆澤安平	

通譯官

兼		大野基尚	

屬

兼		田口管次郎	
四級（九七）		龜岡正貞	牛込、榎一二

四級

砥上坦　蒲田、安方二五八

四級

河合義雄　板橋、小竹二、六六五

五級

溝越禮敬　豐島、池袋三ノ一、六〇一

兼

菅野貞雄

七級

平井正　千葉、東鳶飾、八幡合戸六二七

技手

五級

大村信夫　神奈川、橘樹郡、稻田登戸二、五四五

通譯生

七級

村田五郎　北多摩、三鷹下連雀二二七

雇

月七〇

澁谷慶助　荏原、上神明四七

月六五

清成透　目黒、柿ノ木坂四四五

月六〇

上西佐平　神田、神保一ノ六二ノ二

月五五

多氣末昌　重田方

月五二

齋藤春子　大森、北千束四七九

月四五

水留哲夫　大森、大森二ノ七二六

月四二

西川泰藏　神奈川、三浦、葉山、堀内九三四

月四〇

山口茂枝　世田ケ谷、世田ケ谷二ノ一、二九二　宇田川方

囑託

兼

稻垣顯策　品川、東大崎四ノ二二九　井上とみ方

月一一五

林龍　京橋、木挽八ノ二一　松尾方

無手當

石原忍　豐島、中野宮里三五

無手當

加藤一平　杉並、西田町一ノ七五八

○保護課

書記官　課長、普通試驗委員
三等三級・文官普通懲戒委員
從五

武田寛一　世田ヶ谷、北澤二ノ一一一（青五、〇二五）

事務官
兼

青木熊夫

通譯官
七等四級

從七　大野基尚　杉並、高圓寺三ノ二五八

屬
三級

正八　田口管次郎　世田ヶ谷、世田ヶ谷二ノ二、〇三六

兼　內務屬

霜崎清　四谷、愛住四三

五級

南定　淀橋、戸塚三ノ三六五

兼

六級

富永秀三郎

正八　菅野貞雄　神戸移住敎養所內

月六〇

南振祐　淀橋、上落合二ノ七九三

通譯生
兼

杉浦鐵若

六級

富永秀三郎　神奈川、茅ヶ崎小和田濱竹

六級　（外國出張中）

宇野忠夫　神奈川、金澤寺前八一七

雇
月六〇

小松崎義雄　王子、上十條一、三〇二

月六〇

力村晃太郎　埼玉、浦和四三〇

月五三

都築直　大森、新井宿四ノ九八五

月五二

山川明里子　四谷、南伊賀一八

月四七　吉田糸子　向島、寺島六ノ六〇
月四五　安藤賢藏　大森、新井宿四ノ四、一二二
月四〇　池澤武夫　本郷、駒込坂下一五三

寫字生
日九〇　米山周男　淺草、北三筋八三　久保方

囑託
月一三八　従六　稻垣顯策　北多、砧、成城四三九
無手當　従四勤五　岡田良一　世田ヶ谷、松澤一丁目二五
無手當　石原喜久太郎　中野、櫻山一二

○事業課（銀五、一六七）

書記官
三等三級　課長　従五　宮木廣大　王子、王子一、〇五七（王子二、四一五）

事務官
七等九級　従七　高橋進太郎　川崎市、京町一ノ七〇

技師
三等（兼）　農林技師　下田李一　大森、北千束六七七
三等（兼）　資源局技師　堀口益孝　赤坂、青山北六ノ四二
三等五級　従五勤六　仁瓶平二　中野、沼袋北一ノ一五六
五等五級　従六　蘆澤安平　牛込、戸山二
五等八級　従六　割田勝三　淀橋、西大久保三ノ六一

理事官
七等七級（外國出張中）　従七　鳥海剛　中野、沼袋南二ノ九七
七等八級　従七　土光壽男　芝、車四七　北崎方

屬

兼		田口管次郎	
三級	（外國出張中）	加藤義明	
五級		三浦陽	荒川、日暮里七ノ三八九
六級		鈴木政勝	横濱、中本牧一ノ九六
月七〇		森威光	本郷、菊坂一六第二春秋館内
月七〇		石川末雄	荒川、日暮里四鶯谷アパート二ノ三四
七級		多田登	下谷、中根岸八一
技手			
四級		合屋正孝	世田ヶ谷、玉川奥澤二ノ六一六
四級		内藤一雄	杉並、和泉八四
五級		渡邊東雄	大森、雪ヶ谷六五六
兼		大村信夫	

兼		北川英夫	
六級		田村立義	杉並、和泉三三八
月七〇		村上龍助	品川、大井倉田町三、二六九
通譯生			
四級		杉浦鐵若	杉並、和泉三五六
六級	（外國出張中） 正八	中島正男	
月六〇	（外國出張中）	岡田昭	
月六〇	（外國出張中）	佐立五十男	
雇			
月六〇		大沼健吉	下谷、谷中清水二一尾臺方
月六〇		白鳥隆壽	品川、上大崎二ノ五三四
月六〇		神尾俊禮	中野、本町通六ノ九

月五七　木口浩一　麹町、飯田一ノ九ノ二野坂方

月五五　佐藤たへ　小石川、水道端二ノ一五

月五五　長谷川奈哥　小石川、水道端一ノ三九

月五三　町田壽衛男　埼玉、大宮四、〇五四

月五三　多田芳雄　神田、錦三ノ五小林方

月五〇　藤田君子　杉並、和泉三五四和泉アパート（松澤一七一）

月四二　濱野宣直　荒川、日暮里八ノ五三六

嘱託

月一九八　吉田梧郎　四谷、荒木二七を四號

月七五　伊勢田實　小石川、丸山三〇佐藤鶴吉方

月七〇　宮師彌一郎　大森、新井宿六ノ四二六

月六〇　佐分利靖　牛、南一〇（牛七〇〇）

◎外國駐在職員

技師

五等五級　サンパウロ駐在　從六　江越信嵐

技手

六級　サンパウロ駐在　藤勝周平

六級　サンパウロ駐在　正八　青木林藏

月七〇　サンパウロ駐在　大野熊

七級　サンパウロ駐在　北村豐治

月六〇　サンパウロ駐在　佐々木淳

囑託

年二、六七六　シンガポール駐在　堺理喜太

年二、〇〇〇　ダボオ駐在　正七　兒島宇一

年一、八〇〇　ペレーン駐在　前田光世

年一、六五六　シンガポール駐在　照屋全昌

年一、六五六　メキシコ駐在　小林直太郎

年一、六五六　ブエノスアイレス駐在　內田千尋

年一、一六四　サンパウロ駐在　北村政吉

年　八四〇　メダン駐在　鮫島清彦

年　七二〇　ペルー駐在　中內浩

無手當　パトパ駐在　小田修

無手當　ペルー駐在　田中重太郎

無手當　スマトラ駐在　岩田喜雄

無手當　セレベス駐在　瀨川幸麿

◎移住教養所

◎神戸移住教養所

神戸市山本通三丁目
電話(葺合四、六六〇)

醫官

四等三級　所長心得　正六　長嶺昇

屬

四級　(外國出張中)　長尾武雄

拓務屬　菅野貞雄

月七〇　太田勝三

月七〇　松井武男

醫官補

四級　佐々木貞夫

五級　井澤清

囑託

月一三八　中島文重

月三〇　原梅三郎

月三〇　竹本武雄

月二五　國吉美恵

月二〇　山中巖彦

◎長崎移住教養所　長崎市梅香町（三四〇一）

醫官

六等四級　所長　正七　德永俊雄

屬

月七〇　大角忠春

月六〇　平野武嗣

醫官補

四級　伊庭一夫

囑託

月一二五　正八　上西慶藏

無手當　正七勳八　大場榮三郎

9552
63

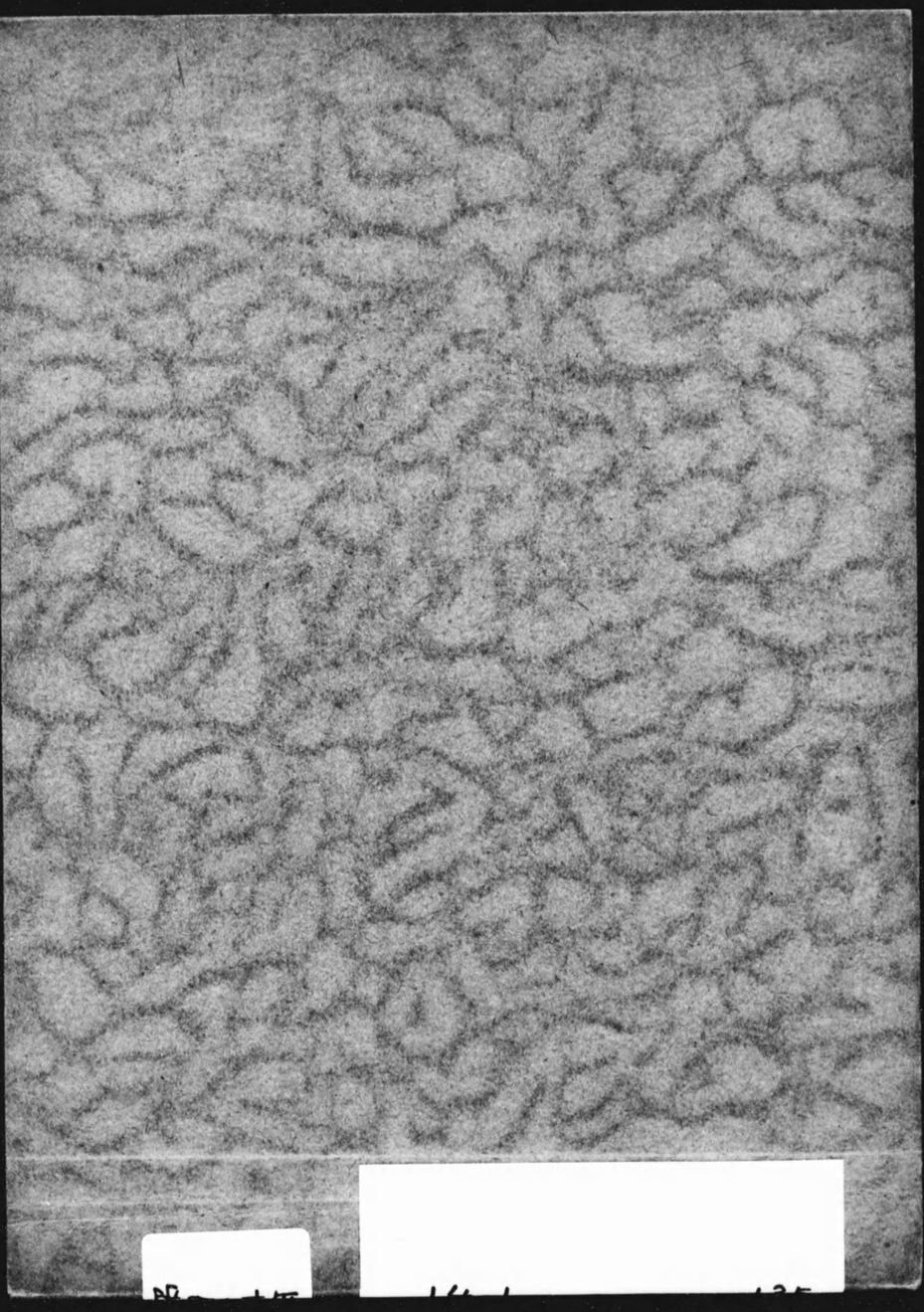
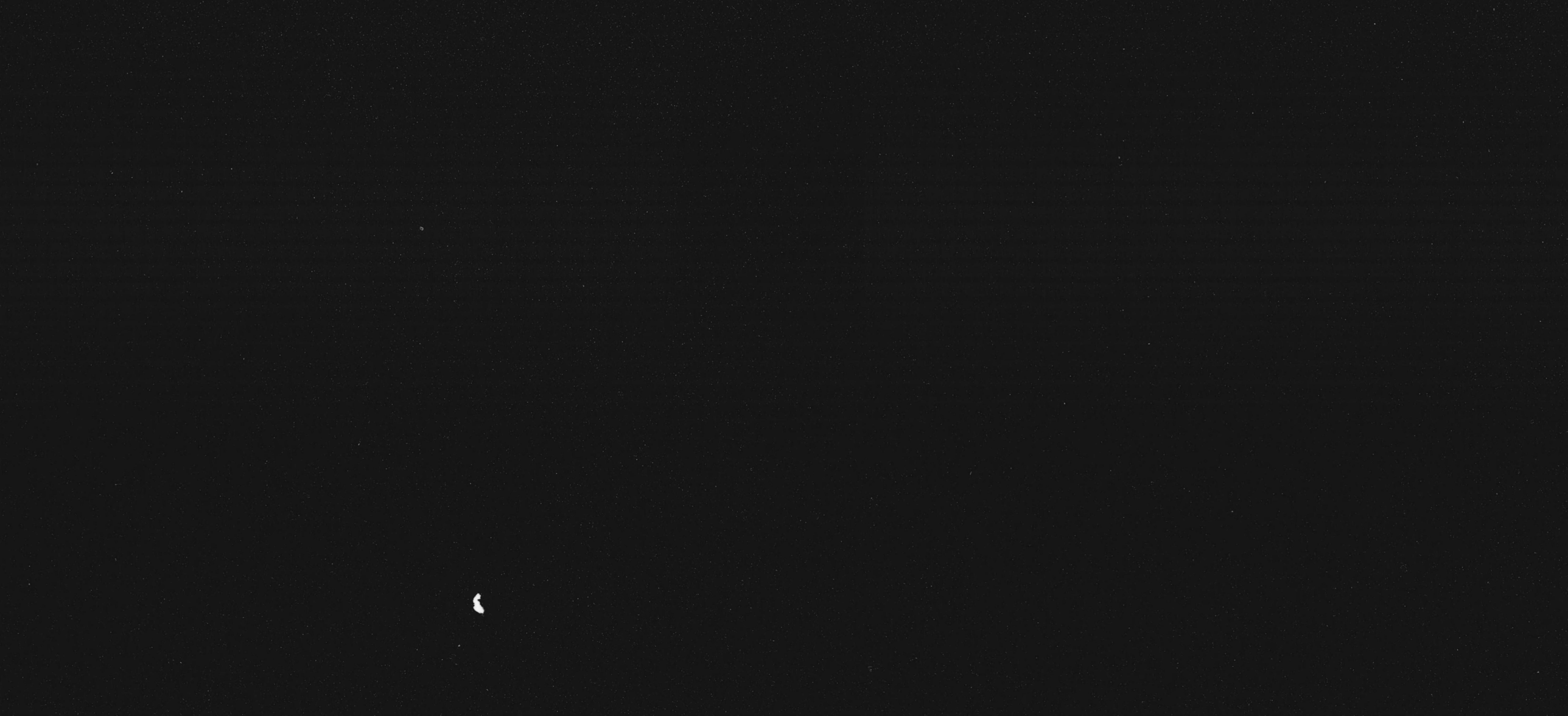
寄贈

衆議院
9.4.25
圖書館

昭和九年四月十三日印刷
昭和九年四月十六日發行

拓務大臣官房秘書課

東京市京橋區槇町一丁目一番地
印刷者 西脇嘉清

東京市市橋區槇町一丁目一番地
印刷所 株式會社 一成社

東京市麹町區西日比谷町
發行所 拓務大臣官房秘書課